

# PRESS RELEASE

国際交流 NGO「ピースボート」

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場 3-13-1-B1

TEL: 03-3363-7967

FAX: 03-3363-7562

MAIL: info@peaceboat.gr.jp

URL: www.pb-kyuen.net/



東日本大震災 ピースボート災害ボランティア関連情報 続報 No.1

2011年6月10日

## 外国人ボランティア、企業 CSR 社員ボランティアにも出演決定！ 6月12日報告会「震災3ヶ月、宮城県石巻でNGOはどう動いたか？」

(※ 定員 200 名に達したため、新規一般予約は締め切っています。)

国際 NGO ピースボートでは、6月12日(日)、東京・広尾の「JICA 地球ひろば」にて、東日本大震災発生以降、宮城県石巻市を中心に行ってきた被災地での災害ボランティアによる支援活動の報告会を開催します。

この報告会には、すでに出演が決定していたピースボート共同代表の山本隆、ミュージシャンの SUGIZO さん、在日リビア人学生のアーデル・スレイマンさんに加え、外国人ボランティア、企業の社会貢献活動として派遣した社員ボランティアの方々の出演が新たに決定しました。

アメリカ出身のカレン・シーグ・オードリーさんは、4月末に約1週間の災害ボランティア活動に参加、泥かき作業などに汗を流しました。津波被害の惨状を目の当たりにした経験、被災者の方々から温かく受け入れてもらった経験などから、この6月、再び石巻を訪れてボランティアに参加する予定です。ピースボートでこれまでにコーディネートした外国人ボランティアは、世界約30カ国、200人を数えます。

企業 CSR 社員ボランティアを派遣し、その体験談や新しい社会貢献のあり方についてお話いただくのは、株式会社ブリヂストンと日本アイ・ビー・エム株式会社(その他、企業も出演交渉中)。5月の大型連休以降、ボランティアの人数が減少する中、外国人ボランティアと並んで、被災地の復興に非常に大きな力となっています。

6月12日の報告会では、このような多彩な災害ボランティアを有効に機能させるための仕組みと舞台裏について、そしてこれから夏に向けて求められる支援の形について、現場からの最新情報を伝えます。

石巻では、これからも継続した災害ボランティアが必要です。また、仮設住宅入居にあたって直面している多くの課題など、地元行政からも、NGOなど民間の団体による復興支援に大きな期待が寄せられています。1日でも早い被災地の復興に向けての新しい動きを加速させるためにも、本件に関する後方支援のほど、よろしく願いいたします。

### ● イベント概要

【日時】 2011年6月12日(日) 第1部:14時00分開始 第2部:16時00分開始

【場所】 JICA 地球ひろば (東京都渋谷区広尾 4-2-24)

【定員・予約】 定員 200 名に達したため、一般予約は締め切りました。

### ● 当日プログラム

14:00～ 第1部 ピースボート災害ボランティア活動報告「震災3ヶ月、宮城県石巻でNGOはどう動いたのか？」

※ 出演者とプロフィールは、別紙をご確認ください。

16:00～ 第2部 「定期現地派遣ボランティア説明会」(6、7月の災害ボランティア希望者対象)

16:30～ 「オリエンテーション」(6月17日～6月25日の派遣希望者対象)

※ 山本隆への取材・インタビューをご希望の場合は、事前にご相談ください。

● このリリースに関するお問い合わせは、

ピースボート事務局 担当: 合田(ごうだ)

TEL: 03-3363-7967 FAX: 03-3363-7562 E-mail: kyuen@peaceboat.gr.jp

● 出演者プロフィール

**山本 隆（ピースポート共同代表）**

自身も被災者となった95年の阪神淡路大震災をはじめ、新潟、トルコ、台湾、パキスタン、スリランカなど国内外の多くの震災の現場をいち早く訪れ、支援活動を行ってきた。今回の震災では、3月17日に石巻市に入って以降、地元の自治体や他団体と協力しながら現場での指揮をとり続けている。

**SUGIZO（ミュージシャン/LUNA SEA、X JAPAN）**

日本を代表するロックバンド、LUNA SEA や X JAPAN のギタリストをはじめ、ソロ活動、映画や舞台のコンポーザーとして活躍するミュージシャン。また、音楽活動と平行し、環境活動や平和活動にも積極的に参加、行動をしている、アクティビストとしても知られる。震災後は、ピースポートボランティアの一員として、石巻に向かい、自身の手で、家屋の清掃や泥のかき出し、炊き出しなどの作業を行う。ボランティア不足が深刻な現在、自身のブログ等でボランティア参加を呼びかけ、本人も6月3日から再度、一ボランティアとして石巻で活動している。

**アーデル・スレイマン（在日リビア人学生、ボランティアコーディネーター）**

リビア出身。慶応義塾大学総合政策学部1年。内戦状態に陥った母国の惨状に胸を痛めつつも、4月初旬から5月にかけて、ボランティアとして石巻を訪れる。現地では大勢の災害ボランティアをコーディネートする仕事を担った。

**伊東 充代（ピースポート災害ボランティア/炊き出しコーディネート担当）**

05年、「ピースポート 地球一周の船旅」に参加。その後、JICA青年海外協力隊員として2年間ブルキナファソで保健行政支援を行なう等、主に国際協力活動に従事。震災後、4月中旬から約1ヶ月半に渡りボランティアとして石巻を訪れる。現地では、主に「石巻災害復興支援協議会」と連携し、炊き出しのコーディネートを担当。

**カレン・シーグ・オードリー（アメリカ出身、インターナショナル・ボランティア）**

アメリカ出身。日本に長期在住し、現在都内で銀行員を務める。ピースポートがコーディネートする「インターナショナルボランティアチーム」の一員として、4月22日から4月30日まで石巻市の復興支援にあたる。現地では、主に「マッドバスターズ」として泥かき作業に取り組む。6月17日から再び災害支援のボランティアとして被災地へ向かう予定。

**室井 孝（株式会社ブリヂストン ブランド推進部 社会活動課長）**

89年株式会社ブリヂストン入社。主に乗用車用タイヤのマーケティング、営業を担当し、09年1月より現職。東日本大震災では、社内にボランティア休暇制度を活用した復興支援ボランティアチームを早期に立ち上げ、4月中旬より継続して被災地に社員を派遣。社員の希望者も多く、11月まで計16チームのボランティアチームを派遣予定。

**松本 宗樹（日本アイ・ビー・エム株式会社 アメリカン・フットボール部ゼネラル・マネージャー）**

社会貢献の一環として、アメリカン・フットボール部とラグビー部に所属する社員約80名が、5/27から石巻でボランティアに参加。「カ仕事」を中心に活動した。活動期間中、石巻ラグビースクールの子供達やその保護者を対象にラグビー・クリニックを開催、また看護師や鍼灸師の資格をもっているメンバーは避難所支援を実施した。

- \* 上記のほか、現在出演交渉中の企業・団体もあります。
- \* 被災地の支援活動の状況により、一部出演者が変更になる可能性もございます。予めご了承ください。
- \* 第二部では、今後被災地での災害ボランティアを希望する方に向けた「定期現地派遣ボランティア説明会」、6/17(金)～6/25(土)の期間で現地派遣を検討している方に向けた「オリエンテーション」も行います。